

### 平成 29 年度兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との懇親座談会

平成 29 年 9 月 7 日(木)13 時 30 分よりラッセホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会を開催いたしました。

県設備課からは古川課長、城嶽副課長、横山班長、清水主幹をはじめ計 8 名にお越しいただきました。また青年部会員 29 名の参加があり、あわせて総勢 37 名での開催となりました。

過去数年は電気設備工事から離れた内容での講習会であったため、本年は電気設備の内容でとのご要望が設備課様よりあり、株式会社日本電気保安協会様のご協力をいただき『現場実務の伝承「事例に学ぶ電気設備保安管理」』と題し、同社の技術研究所 所長 酒井 信治 様に講演をいただきました。

講演では、電気設備の保安管理を行う株式会社日本電気保安協会での保安業務の中での事故事例をご紹介いただき、その中で電気設備工事の施工管理を行う上での留意点などをご紹介いただきました。特に感電事故やアーク事故の怖さを実際のアーク事故の動画を交えて解説いただき、低圧回路でも十分に重大な事故につながり、改修工事などでの感電防止対策の徹底に努めなければならないことを学ぶことができました。

最後に古川課長の総評、福居副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように進歩、発展させ継続していきたいと思えます。



座談会の様子



古川設備課長挨拶